

会報 架け橋

市政に活力を!

神崎としかず事務所

～人と人、市民と市政を結ぶ架け橋に!～

会報 第11号 平成23年2月発行

URL ▶ <http://www.kanzaki1041.com>

ホームページ 成田市議会 検索 ▶ ご覧ください。

〒286-0106 千葉県成田市取香560-116 TEL. 0476-32-0246

成田空港を
飛び立つ飛行機に
成田名物の鰻をコラボレーション
したもので名前も「うなぎ+なりた」で
「うなり」です。皆様よろしく
お願いいたします。



皆様にも市政に送り出して頂き二期八年、早いもので任期満了まで残りわずかとなりました。

「市民の為の市政を創る」という理念の基に政治活動を行なって来ました。「決意があつて、初めて事は成る」大事なものは決意を持ち続けること。成田空港問題・農業問題など今後の重要な課題に初心忘れることなく皆様の話しに耳を傾け更に努力して参ります。

成田市議会議員
神崎 利一



ご挨拶

12月議会一般質問

30万回発着回数容認の騒音地域地元対策と地域振興及び、医科大学誘致問題、消防団員の表彰と農業「TPP問題」について、執行部に質問を致しました。

騒音地域地元対策と地域振興策は。

- ① 一種区域、谷間区域の民家防音工事に壁、天井工事を追加。
- ② 住宅の維持管理費、空調設備稼働費の補助をそれぞれ2倍にする。
- ③ 固定資産税の補助を30%から50%に引き上げる。

騒音地域に公設の農産物直売所を整備すべきと迫るが、執行部は農政課の答弁同様「公設でなく農家がつくる施設への補助で対応」と答弁、航空機騒音地域への農産物直売所建設は、騒音下農家にとって、顔が見える形で農産物の販売が可能となり、購入者から直接話しかけられるなど、公設民設間わず必要であると強く要望いたしました。

問

医科大学の誘致について
新聞では私立の大学誘致は難しいが誘致なら可能、財政支援や税制優遇なども考えられるという報道もされている。いつ頃からどのように医科大学誘致が進められているのか、成田市としての負担や今後の見通しは。

答

今後、文部科学省が医科大学新設、医師数の拡充などの専門チームを設置すると聞いており、議論され医科大学については、医療関係者によるシンポジウムが開催されるなど、誘致に関する応援環境が整いつつあると考えているので、今後の国の動向を注視していきたい。(※23年度予算で二千万円の調査費)

問

◆どうなるTPP問題
日本がTPPに参加した場合、成田市農業にどのくらいの影響があるのか。行政としてどのような農業振興策を考えているのか。政策なき参加は絶対反対であるが成田市は?

答

「答弁」
米が34億6千万から2億1千万へと32億5千万の減少・落花生が2億4千万か

ら1億4千万へと1億円の減少・肉用牛は1億円から2千万へと8千万円の減少・乳用牛は7億7千万円すべてが減少・豚は15億9千万円から4億8千万円と11億1千万円の減少となり合計で161億3千万円から108億1千万円へと53億2千万円、約33%減少するとの試算。

安い外国産農産物に置き換わることによる、農業生産額の減少、食料自給率の減少、就業機会の減少、洪水防止や景観経世などの多面的機能の喪失など、多大な影響が懸念される。成田産農産物のブランド化と消費宣伝を進め地産地消の推進。国の個別所得補償などの動向を注視し、農協などの関係機関・団体と連携して取り組みます。

「3月議会に交渉参加反対の清願提出」

◆J-R成田駅東口再開発事業

成田山門前町と成田国際空港を擁し、国際交流・商業や文化の拠点にふさわしい市街地整備や土地の有効活用を図るべき、長年にわたり様々な検討を重ねてきたJ-R成田駅東口再開発事業は、地元の理解をへ基本設計から実施設計へと具体的に動き始め、

「スターツ・五洋建設建設業務代行企業体」に決定



◎概要
《階数》地上16階 地下1階 59メートル
《住宅》108戸 予定価格2900～3000万円
《主な内容》インフォメーション・市民ホール・保育所・貸会議室・市民ギャラリー・店舗など
《駐車場》239台 駐輪場322台含む
《工事費》56億5千656万円
《保留床》23億6千271万円
※事業提案としてのもので今後実施設計に入ります

◆予算特別委員会開催

(2/28・3/1・2)
予算は施政のために不可欠であり、予算なくしてあらゆる政策も執行不可能です。
予算の承認は議会が行政の統制をする大きな手段であり平成23年度の一般会計62.8億円、特別会計23.7億円と併せて約86.5億円を市民の代弁者であるので建設的な審査を致します。

国会とは違い市民の皆さんにご迷惑のかわらないように可決すべきものと致します。
《細かい予算書、事業内容は成田市議会ホームページにてご覧ください。》



副委員長による平成23年度予算賛成答論

◆会派「周政会」行政視察

～廃校した学校施設などの利用について視察～
(H22・10/29・30)

日本中で子供達の姿が消えた廃校が増え続けているところ
が意外な発想で地域の活性化や都市と農村漁村との交流や企業支援などに生まれ変わっている。

【視察先】
・そがら★ほの字の里 大阪府貝塚市
・農ある宿舎 秋津野ガルテン 和歌山県田辺市
成田市でも、豊住中学校に続き、中郷小学校・久住第二小学校が廃校となり、25年には下総地区の4校の小学校が廃校となります。



秋津野ガルテンにて

◆新清掃工場整備特別委員会視察
～副委員長として同メーカーの稼働中の沖繩の施設を視察～
(H22・10/19・21)

今後本市においても新清掃工場の運転管理についてはメーカーと対等に交渉できる知識を有する専門職員の養成や配置が必要。溶融炉は何んでも搬入しても良いがゴミの分別をしなければ炉に負担がかかり修繕費がかかると感じた。



美島環境クリーンセンター



完成が待たれる新清掃工場(イメージ図)

要望に応じて二期八年

見聴活動 グラフ



千昌夫さんと今年も
さつまいもの作付から収穫まで全国知人に500ケース送付。成田のさつまいもの宣伝マン&農家の応援団!



来庁者にやすらぎを
市役所ロビーに今年もシクラメン
母校の西陵高校生徒と



空港の外周道路とさくらの山
遊歩道整備区着工
地元にあずさの一人として今後もライフワークとして更なる名所に



空港と共に一番近くに住む
「空港があつてよかった」と地域が実感
出来るような具体的な施策に



大栄スマートインター早期実現へ
誘致活動をみんなで
新たな産業の誘致の道を拓け地域、経済の活性化や振興に



林 幹雄代議士との会談
衆議院議員 林 幹雄代議士と
政治の相談・陳情・要望等を

地元の「成田空港周辺・地域の子供達にも安全な通学路」の要望に 成田市、千葉県に強い要望で着実に



通学路の整備
取香川に長い間人の通れない
堀之内橋に歩道を設置



信号機の設置や歩道の整備
畑ヶ田・川栗入口の事故多発で
長年の要望に応えました



市道路認定今年度着工
畑ヶ田一西三里塚線
(カスミストア前)

※尚、事業化されたものは、行政・議会の協力によるものです。

次に目指すべき主だった6項目

- ①退職者の企業設立支援
- ②空港立地を活かした周辺土地利用、
保税地域や物流の拠点
- ③騒音地域にもケーブルテレビの普及を
- ④成田市独自の農業政策の確立へ
- ⑤入札制度の改善
- ⑥民間の感性を行政に活用

女性の声を大切にする豊かな暮らしができる「街づくり」